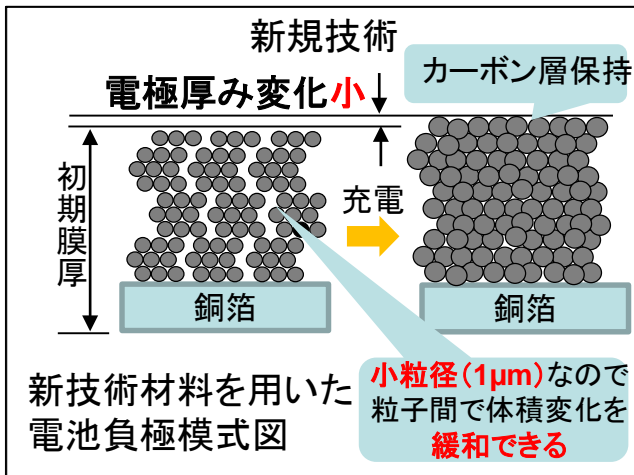
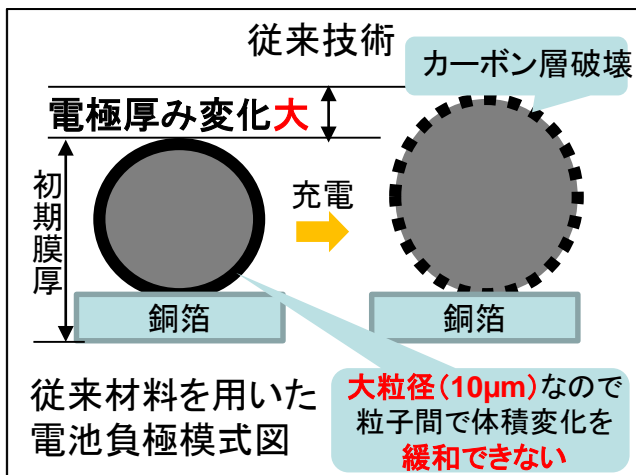


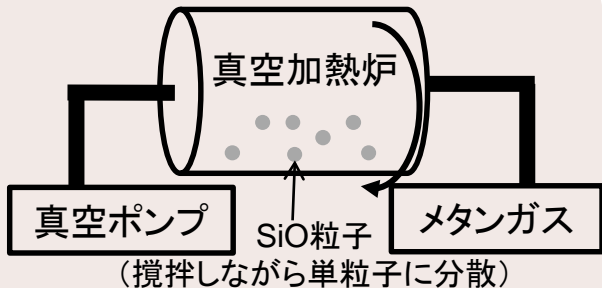
計画名：独自紡糸法による高容量・長寿命の電気自動車向けリチウムイオン電池用シリコン負極材料の研究開発

- 認定事業者：テックワン株式会社(石川県)
- 共同研究者：石川県工業試験場、国立大学法人 信州大学、
国立大学法人 北陸先端科学技術大学院大学、
国立研究開発法人 産業技術総合研究所
- アドバイザー：外部有識者、商社など
- 川下事業者：リチウムイオン電池関連商社、大手負極材メーカー
- 事業管理機関：公益財団法人石川県産業創出支援機構
- 主たる技術：複合・新機能材料
- 研究開発概要：

- ・電気自動車(EV)は航続距離向上のニーズが強い。
- ・しかし電池容量を上げる(シリコン負極材を使う)と電池寿命が短くなる。
- ・そこで電池容量と電池寿命の両立できるシリコン負極材を開発する。
- ・製造方法には繊維業で培った紡糸技術を採用する。

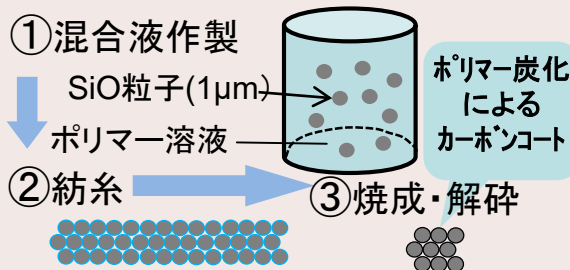


炭素被覆方法：化学蒸着法(CVD法)



- ✓ 真空中で攪拌・加熱 **コスト大**
- ✓ 単粒子を均一攪拌 **微粒子不可**

炭素被覆方法：紡糸・焼成の独自法



- ✓ 大量生産可能な紡糸法 **コスト小**
- ✓ 繊維中に練込 **微粒子可**